

## (臨床研究に関する公開情報)

金川病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

### 「研究課題名」

当病棟における過去1年間の新規褥瘡発生の要因分析

### 「研究責任者」

研究責任者所属：金川病院

所属部署：3階 病棟

研究責任者：香山 佳久

### 「研究の背景」

一般的な褥瘡発生要因として、皮膚への持続的な圧迫、摩擦やずれ、低栄養や介護力不足などがある。褥瘡の発生によっては、患者の入院生活において身体的・精神的苦痛は大きく生活の質の低下につながる可能性がある。

当病棟の入院患者の年齢層として、80～90歳代と高齢の患者が多く占めており、整形外科の手術後、パーキンソン病、認知機能の低下などによる患者が入院している。入院時、日常生活動作に応じて、褥瘡対策に関する診療計画書を作成後、皮膚統合性リスク状態の看護計画を立案している。また、褥瘡予防として体位変換の実施、座位姿勢時のクッションの選択、体圧分散マットレスや高機能マットレスを選択し対応している。今回、当院に入院された患者の疾患や血液検査の結果と日常生活動作が褥瘡の発生にどのような関係があるかを分析し、今後の褥瘡予防対策に役立てたいと考え本研究に取り組んだ。

### 「研究の目的」

当病棟に入院された患者の新規褥瘡発生に関する要因について入院カルテを用いて調査し、新規褥瘡発生群と非発生群を比較し、新規褥瘡発生要因を明らかにする。

### 「研究方法」

#### ●対象となる患者さん

2020年4月1日～2021年3月31日の間に入院していた患者

#### ●研究期間：臨床研究倫理審査委員会の承認後、研究実施許可日から2023年3月31日

#### ●利用する検体、カルテ情報

- ・基本情報（主病名、年齢、性別、入院時BMI）
- ・全身状態（新規褥瘡発生の有無、基礎疾患、認知症の有無、入院時意識レベル、リハビリ介入の有無、膀胱カテーテル留置の有無、入院時日常生活自立度、介護度）
- ・栄養所見（入院時、2週間目、4週間目のAlb・TP・体重値、入院時経口摂取の有無、経鼻栄養摂取の有無、末梢静脈栄養輸液製剤の有無、嚥下障害の有無、食事形態・摂取量、推定エネルギー

ー量、必要エネルギー量)

- ・褥瘡に関する危険要因（新規褥瘡発生部位、MDRPUの有無、新規褥瘡発生までの入院日数、弾性ストッキング装着の有無、コルセット装着の有無、肥厚爪の有無、褥瘡処置内容、マットレスの種類、ビーズクッションの使用、保清状況、体動制限の有無、自己にて体位変換可能の有無、皮膚乾燥、オムツの使用の有無、オムツの種類、疼痛、搔痒感の有無)
- ・危険因子評価表（入院時と褥瘡発生日の日常生活自立度、基本動作能力、病的骨突出の有無、関節拘縮の有無、栄養低下の有無、皮膚湿潤の有無、皮膚脆弱性の有無)

#### ●検体や情報の管理

検体や情報は、当院で管理します。

#### 「研究組織」

この研究は、当院のみで実施されます。

#### 「個人情報の取り扱い」

検体や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。検体や情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

#### 「問い合わせ先」

国立病院機構 岡山市立金川病院

研究責任者 3階病棟 看護師 香山 佳久

電話 086-724-0012 (代表)

FAX 086-724-4990 (代表)